公益財団法人山形市スポーツ協会　賛助会員加入趣意書

当協会の前身でもある山形市体育協会が、昭和１５年に創設され、戦時中には一時活動を中断するも、終戦後の昭和２１年に再結成されて以来幾多の問題に直面しながらも関係各位の英知と努力により、名実ともに発展してまいりました。

さらには、平成１４年に山形市役所並びに関係各位の絶大なるご支援・ご協力により財団法人化し、平成２５年からは公益財団法人として、新たにスタートすることができました。

現在は、加盟団体５３団体を擁し、山形市の「スポーツ都市宣言」の趣旨に則り、生涯スポーツ社会の実現と競技力の向上に努力しているところであります。これもひとえに、関係各位のご支援・ご協力があってのことと心より感謝申し上げる次第であります。

昨今の国際化・情報化は進み、複雑多様化する社会生活の中で、特に健康に対する関心の高まりから、スポーツを愛好する市民が増え、その活動内容も多様化してきております。このような市民の多様なニーズに応えていく努力をしているところですが、当協会の財源の大部分が市の補助金と委託事業収入に頼っている状況であり、これらの増額は叶わない現状であります。

そこで、当協会が独自で財源を確保し、事業の拡大と充実を図っていかなければならない状況にあるため、賛助会員制度を設けた次第であります。

皆様には、厳しい経済状況下ではありますがこの制度の趣旨にご賛同いただき、賛助会員としてご協力いただきますようお願い申し上げます。

公益財団法人山形市スポーツ協会

会　長　　逸　見　良　昭